

製品名: EOMES ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10486**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	73kDa

抗原情報

遺伝子名	EOMES
別名	EOMES; TBR2; Eomesodermin homolog; T-box brain protein 2; T-brain-2; TBR-2
遺伝子 ID	8320.0
SwissProt ID	O95936
免疫原	抗血清はヒト EOMES 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 59-108

背景

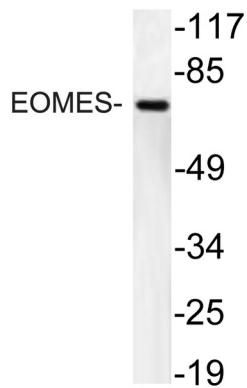
この遺伝子は、共通の DNA 結合 T ボックスドメインを共有する T ボックス遺伝子の TBR1 (T ボックス脳タンパク質 1) サブファミリーに属します。コードされているタンパク質は、脊椎動物の中胚葉および中枢神経系の胚発生に不可欠な転写因子です。また、ウ

ウイルス感染に対する防御に関与するエフェクター CD8+ T 細胞の分化にも必要である可能性があります。マウスで破壊された類似遺伝子は、栄養芽層の発達および胚葉形成に必須であることが示されています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 5 月],類似性: 1 つの T ボックス DNA 結合ドメインを含みます。、

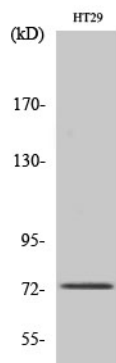
研究分野

-

画像データ



EOMES 抗体を使用した HT29 細胞の溶解物のウエスタン ブロット分析。



EOMES ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタン ブロット分析。